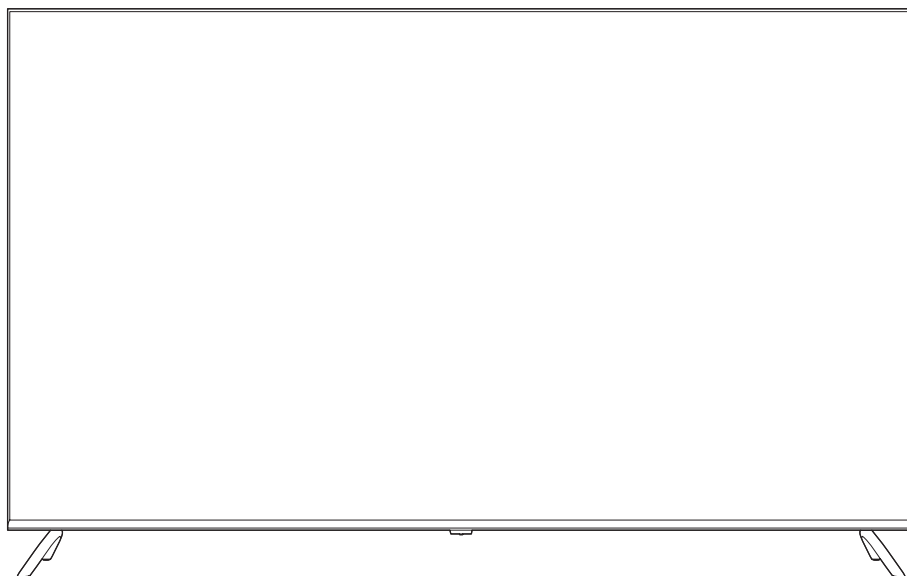


ORION

チューナーレススマートテレビ[※] 型番: SAUD651 SAUD751

取扱説明書



HDMI[®]
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

はじめに

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは大切に保管し、おわかりにならないことがあったときに再読してください。
- 保証書は必ず「販売店／購入日」などの記入を確かめて、お買い上げの販売店からお受け取りください。

本機は、放送チューナー(地上波/BS/CS)を搭載していません。そのため放送を観るときは、それぞれ放送チューナーを別途用意する必要があります。
有料チャンネルを観るときは、配信会社との契約が必要です。

株式会社 **ドウシヤ**

XC22A

目次

● はじめに

安全上のご注意	2
使用上のご注意とお願い	5
輝点・欠点について	5
お手入れについて	5
輸送について	5
本機の温度について	5
室内温度について	5
バックライトについて	5
連続使用について	5
廃棄について	5
ご使用になる前に	6

● 準備

付属品を確認する	7
各部の名称（本体）	8
各部の名称（リモコン）	9
準備	10
設置	10

● 基本の操作

基本の操作	14
電源を接続する	14
電源を入れる	14
電源を切る	14
操作のしかた	14
初期設定のしかた	15
初期設定	15
通常の操作	18

● 調整と設定

各種設定	23
設定できる項目	23

● その他

故障かな？と思ったら	25
主な仕様	26
保証とアフターサービス	27

安全上のご注意

（この取扱説明書の文中に出てくる「チューナーレススマートテレビ」「本機」ということばには、「付属品」も含まれています）
ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。
本機は安全を十分に配慮して設計されています。しかし、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。危険です。
本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上、必ずお守りください。

 警告	この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。（左図の場合は、「分解禁止」を示します。）
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。（左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。）

警告

電源コードの損傷による火災・感電を防ぐため、次のことをお守りください



禁止

- ・コードを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。
- ・無理に曲げたり、ねじったり、引っばったり、加熱したりしないでください。
- ・コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。
- ・重いものをのせたり、電源コードがディスプレイの下敷きにならないようにしてください。
- ・電源コードを抜くときは、コードを引っばらずに必ずプラグを持って抜いてください。



高圧注意

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。
キャビネットを開けないでください。
内部には高電圧部分があるため、感電の原因となります。
お客様による修理は絶対にしないでください。
内部の点検、調節、修理は、販売店にご相談ください。



分解禁止



水場での
使用禁止

内部に異物や水分を入れない

金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- ・ 通風孔から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
- ・ 本機の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類（安全ピンやヘアークリップなど）を置かないでください。
- ・ 水がかかるような場所では使用しないでください。



絶対に水に
ぬらさない



接触禁止

雷が鳴りだしたらプラグに触れない

感電の原因となります。



禁止

ろうそくなど、炎が出るものを近くに置かない

炎が近づくと、火災の原因になります。



禁止

交流100ボルト以外では使用しない

本機は国内専用です。
異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。



禁止

不安定な場所に設置しない

本機が落下または転倒すると、死亡または重傷を負う原因となることがありますので、本機を設置するときや、移動するときには、以下のような予防措置をしてください。お子様のいるご家庭では、特に注意してください。

- ・ 本機をご使用になる前に、必ず付属のスタンドを取り付けてください。取り付けには付属の取付用ネジを使用して固定してください。
- ・ 落下や転倒によるけがや物損事故の原因となることがありますので、ぐらついた台や傾いた台などに設置しないでください。
- ・ 設置場所や取り付けに気を付けて、水平で安定した場所に設置してください。
- ・ 台などにのせて設置するときは本機が台などの端からはみ出さないように設置してください。
- ・ 食器棚や本棚などの高い家具や台などにのせて設置するときは、必ず落下および転倒防止の処置をしてください。
- ・ 台などの上に布などを敷いて本機を設置しないでください。
- ・ 本機を操作するために、本機を設置した台や家具などに乗ったり登ったりしないよう、お子様によく注意してください。

異常時の処置

故障のまま使い続けると、火災や感電、けがの原因となります。

次のような症状が見つかったら

- ・ 異常な音や臭いがする、煙が出ている。
- ・ 内部に水や異物が入った。
- ・ 本機を落とした、本機の一部を破損した。
- ・ 正常に動作しない。（画面が映らない、音が出ない）
- ・ 電源コードやプラグに傷がある。

ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはドウシシャカスタマーセンターに修理をご依頼ください。

電源プラグをすぐに抜くことができるように、容易に手が届く位置のコンセントを使用して設置してください。

⚠ 注意



禁止

通風孔をふさがない

通風孔（放熱のための穴）をふさがないでください。内部に熱がこもり発火やけが、感電の原因となることがあります。

- ・ 密閉したラックの中に入れないでください。
- ・ じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。
- ・ 布団や毛布、布をかけないでください。
- ・ 暖房器具のそばや直射日光が当たる場所など高温になるところに置かないでください。
- ・ 本機の設置は周囲から10cm以上の間隔をあけてください。



禁止

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない

火災や感電の原因となることがあります。油分によりスタンドやキャビネットの強度が低下し、落下や転倒によるけがや物損事故の原因になる恐れがあります。



禁止

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

倒れたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。特に小さなお子様には気を付けてあげてください。



指示

水平で安定した所に置く

倒れたり、壊れたり、けがの原因となることがあります。



プラグを抜く

安全のため電源プラグを抜く

次の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。思わぬ火災や感電の事故を防ぎます。

- ・ 旅行などでしばらく使わない場合
- ・ お手入れをする場合
- ・ 本機を移動させる場合



ぬれ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となることがあります。



指示

ときどきは電源コンセントやプラグの点検を

長い間コンセントに電源プラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気が加わることで漏えい電流が流れ、火災の原因となることがあります。電源プラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は、特に危険です。



指示

思わぬ事故を防ぐために

- ・ コンセントの周りにほこりをためないようにときどき掃除をする。
- ・ 電源プラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。
- ・ コンセントやプラグに異常がないか確かめる。
- ・ 本機の設置や持ち運びは2人以上で行なう。



指示

液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えたりしない

液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。液晶パネルが割れた場合、液晶パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因となることがあります。

万一口に入った場合は、すぐにうがいをし、医師にご相談ください。

また、目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低15分以上洗浄した後、医師にご相談ください。



禁止

ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力障害を起こすことがあります。



指示



禁止

電池の取り扱いについて（リモコンの電池）

電池の使いかたを誤りますと、液漏れや発熱、破裂する恐れがありますので次のことをお守りください。

- ・ ＋－の指示通りに入れる。
- ・ 指示以外の電池は使用しない。
- ・ 電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピンなどと一緒に携帯、保管しない。
- ・ 電池の充電、ショート、分解、火への投入、加熱などしない。
- ・ 液漏れがあった場合は、その液に触れない。
- ・ 小さなお子様の手の届くところに電池を置かない。
- ・ 電池を廃棄するときは、地方自治体の指示に従う。

使用上のご注意とお願い

輝点・欠点について

液晶パネルには、画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありません。

お手入れについて

- ・ お手入れの際は、必ず本機及び接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 柔らかい布で軽く乾拭きしてください。
汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取ったあとは乾拭きしてください。
- ・ キャビネットの変質・破損・塗料はがれの恐れがありますので、次のことをお守りください。
 - ベンジンやシンナーは使わないでください。
また、化学ぞうきんの使用は、化学ぞうきんの注意書きに従ってください。
 - 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。
ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- ・ 液晶パネルの表面は、薄いガラス板の上にコーティング加工が施されています。
液晶パネル保護のため、次のことをお守りください。
 - 液晶パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押したりこすったりしないでください。
傷付き・変色の原因となります。
 - 液晶パネルの表面に露付きなどによる水滴など液体を付着した状態で使用しないでください。
色ムラ・変色の原因となります。
 - 液晶パネルの汚れを拭き取るときは、ほこりの付いた布や化学ぞうきんなどを使わないでください。
傷付き・変色の原因となります。

輸送について

本体を横倒しにして輸送した場合、液晶パネルの破損や面欠点の増加の恐れがありますので、横倒しでの輸送はしないでください。

本機の温度について

本機は、長時間使用したときなどに、液晶パネル表面や上部が熱くなる場合があります。
熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。
また、液晶ディスプレイの上に、タオルをかけたり、ものを置かないでください。

室内温度について

液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えなかったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

バックライトについて

液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。

連続使用について

本機は、24時間連続使用を前提とした設計ではありません。
有寿命部品（バックライト、アルミ電解コンデンサ）の消耗を加速させる原因となりますので、24時間連続でのご利用は避けてください。

廃棄について

廃棄するときは、お住まいの自治体の指導に従ってください。

- ・ 液晶ディスプレイは、家電リサイクル法の対象外商品になります。
- ・ 設定メニュー「出荷時設定にリセットする」を行なって、本機内の個人情報を消去してください。

ご使用になる前に

USBメモリーについて

USBメモリー

- ・ファイルシステム FAT32
- ・USB2.0対応

本機は、USBマストストレージクラスデバイスにのみ対応しています。お使いのUSB機器がUSBマストストレージクラスであるかは、直接USB機器の発売元にお問い合わせください。

- ※ 本説明書では接続できるUSB機器を「USBメモリー」と記載しています。
- ・本機で使用できるUSBメモリーは32GB以下です。
- ・USBハブを介してUSB機器を使うことはできません。
- ・本機では、USBメモリー内のファイルを移動させることはできません。
- ・機器の状態によっては正常に動作しないことがあります。

無線接続 (Bluetooth/Wi-Fi) について

本機はBluetoothおよびWi-Fiの無線通信技術を搭載しています。

電波に関する注意事項

本機の使用周波数帯域では、産業・科学・医療用機器などのほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局などが運用されています。

- ・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万が一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに電波の発射を停止してください。

通信について

- ・Bluetooth対応のマウスなどのパソコン関連機器と、ヘッドホンなど音楽機器を同時に使用すると、音が途切れたりすることがあります。
- ・Bluetooth機器と無線LAN機器 (IEEE802.11b/g/n) は、同じ周波数帯 (2.4GHz) を使用するため、近くで使用すると電波障害を互いに発生させて、通信速度低下や接続不能になることがあります。このような場合は、使用周波数を変更するか、できるだけ離して (10m程度) 使用します。
- ・本機はすべてのBluetooth機器、無線LAN (Wi-Fi) 対応機器と接続を保証するものではありません。また接続するまで時間がかかるものがあります。
- ・Bluetooth機器どうしの接続で、対応する規格、周波数帯域、プロファイルの種類などによって接続できないことがあります。
- ・無線LAN (Wi-Fi) 通信時に発生したデータおよび情報の漏洩については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

安全にご使用いただくために

Bluetooth機器、無線LAN (Wi-Fi) 対応機器が発生する電波は、電子医療機器などに影響を与えることがあります。場合によっては事故をひきおこすこともありますので、以下のようなところでは持ち込まない、または電源を入れないようにしてください。

- ・病院など医療機関、電車・航空機
- ・自動ドアや火災報知機の周辺
- ・心臓ペースメーカー、医療用電子機器の近く

Bluetooth機能、無線LAN (Wi-Fi) 機能を搭載したセットを改造して使用したときは電波法に抵触します

本機は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けています。改造すると、技術基準適合証明が無効となります。無効状態で使用すると、電波法に抵触しますので絶対に改造しないようにお願いします。

Bluetooth機能、無線LAN (Wi-Fi) 機能は日本国内で使用してください

本機のBluetooth機能、および無線LAN (Wi-Fi) 機能は、日本国内での無線規格に準拠し認証を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

Bluetooth部 仕様	
適合規格	Bluetooth Ver.5.0
通信出力	Class2
使用周波数帯域	2.4GHz 帯 (2.402 ~ 2.480GHz)
変調方式	G FSK
プロファイル	A2DP、AVRCP、HID、HOGP
対応コーデック	SBC、AAC
通信距離 *	(見通し) 約 10 m *

* 通信距離は目安です。周囲の環境により距離が変わることがあります。お使いのBluetooth機器によっては接続できないことがあります。詳しくはお使いのBluetooth機器の説明書をご確認ください。

乾電池について

乾電池を扱うときは

- ・指定以外の乾電池は使用しない。
 - ・新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない。
 - ・極性表示を間違えないで挿入する。
 - ・水や火の中に入れたり、充電・加熱・分解・ショートしない。
 - ・液もれがおきたら使用しない。
- 乾電池はもちろん、本体も液がついた状態で使用すると危険なため、直接触れずに拭き取るようにし、販売店にご相談ください。
- 万が一、液が体に付いてしまった場合は、水で十分に洗い流すようにしてください。
- ・長時間使用しないときや、家庭用電源で使用するときは乾電池を取りはずす。
 - ・使いきった乾電池や、使用推奨期限の過ぎた乾電池もはずしておく。

著作権について

- ・本機でお客様がインターネットなどから録音・ダウンロードしたものは、個人として楽しむなどの場合は著作権法上、権利者に無断で使用できません。

免責事項について

お客様、または第三者が、この製品の誤った取扱・故障・その他の不都合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

製品の故障・誤動作または不都合によるメモリーなどへの記録された内容の損害および録音・再生など、お客様または第三者が製品利用の機会をのがしたために発生した損害など、付随的損害の補償については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

記録されたものの使用についても、当社は一切の責任を負いません。

使用されたUSBメモリーなどが原因で本機の故障については、保証期間であっても保証対象外となり、当社は一切の責任を負いません。

商標とライセンス

Google関連

Google、YouTube、Android TV、Chromecast built-in は Google LLC の商標です。

Netflix

Netflix視聴プランのメンバーシップが必要です。4K視聴については、Netflix 視聴プラン、インターネットサービス、デバイス機能、利用可能なコンテンツによって異なります。詳細は www.netflix.com/TermsOfUse をご覧ください。

Prime Video

Amazon、Prime Videoおよび関連する全てのロゴはAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

Dolby

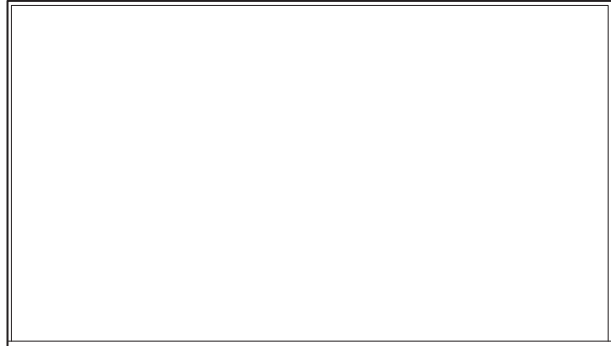
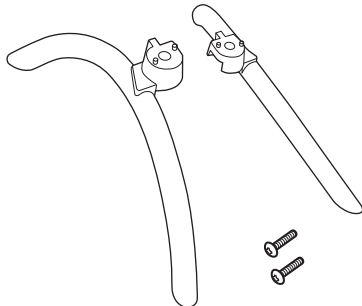
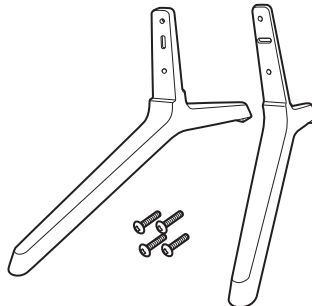
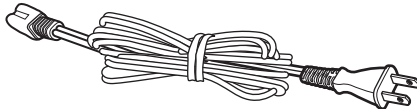
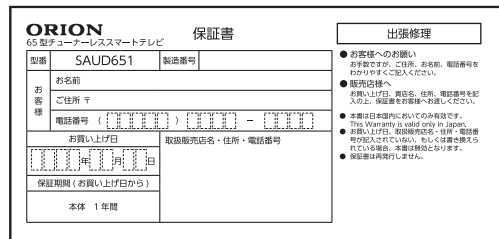
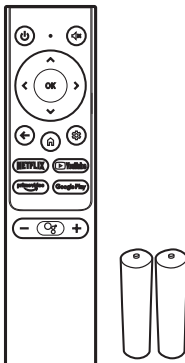
Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、Dolby Vision、Dolby Audio、およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。

HDMI

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMI ロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

付属品を確認する

本製品をご購入時には、以下のものが含まれています。すべて揃っているかご確認ください。

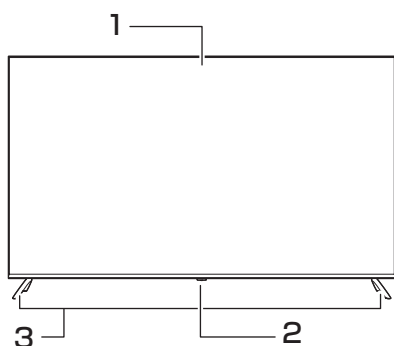
SAUD651		SAUD751	
本体			
			
スタンド			
			
スタンド×2、スタンド取付用ネジ×2		スタンド×2、スタンド取付用ネジ×4	
電源コード		保証書	
			
電源コード×1		保証書×1（上記はSAUD651）	
転倒防止用フック		取扱説明書	
			
転倒防止用フック×2（本体取付済）、ネジ×2（本体取付済）		取扱説明書×1	
リモコン			
			
リモコン×1、単4形乾電池×2			

準備

各部の名称（本体）

本体前面

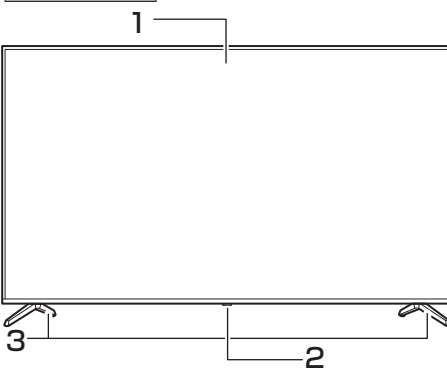
SAUD651



1 液晶画面

2 電源ボタン・電源ランプ
リモコン受光部

SAUD751

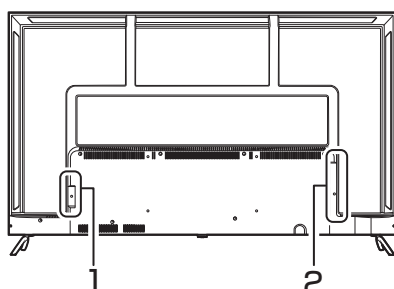


3 スタンド

電源切：赤色点灯
電源入：消灯

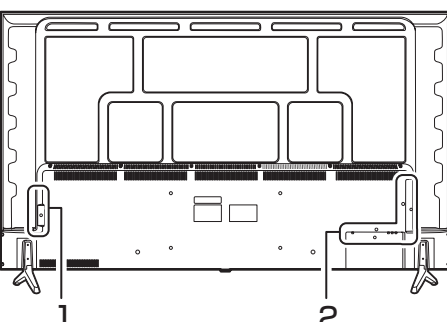
本体背面

SAUD651



1 電源端子

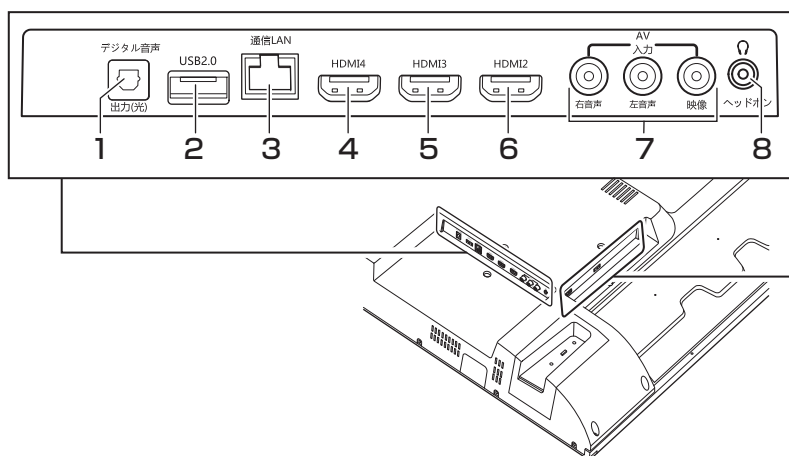
SAUD751



2 入出力端子部（側面・下面※SAUD751のみ）

入出力端子部

SAUD751



1 デジタル音声出力端子（光）

2 USB 端子

3 LAN 端子

4 HDMI 4入力端子

5 HDMI 3入力端子

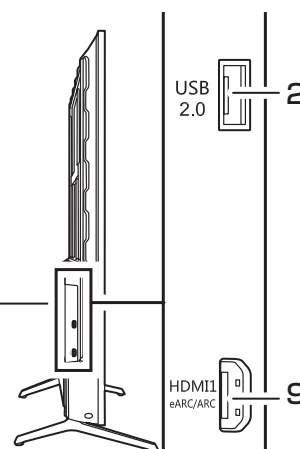
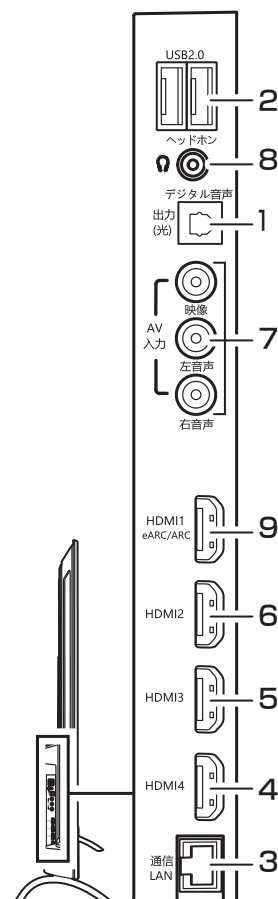
6 HDMI 2入力端子

7 AV入力端子

8 ヘッドホン端子

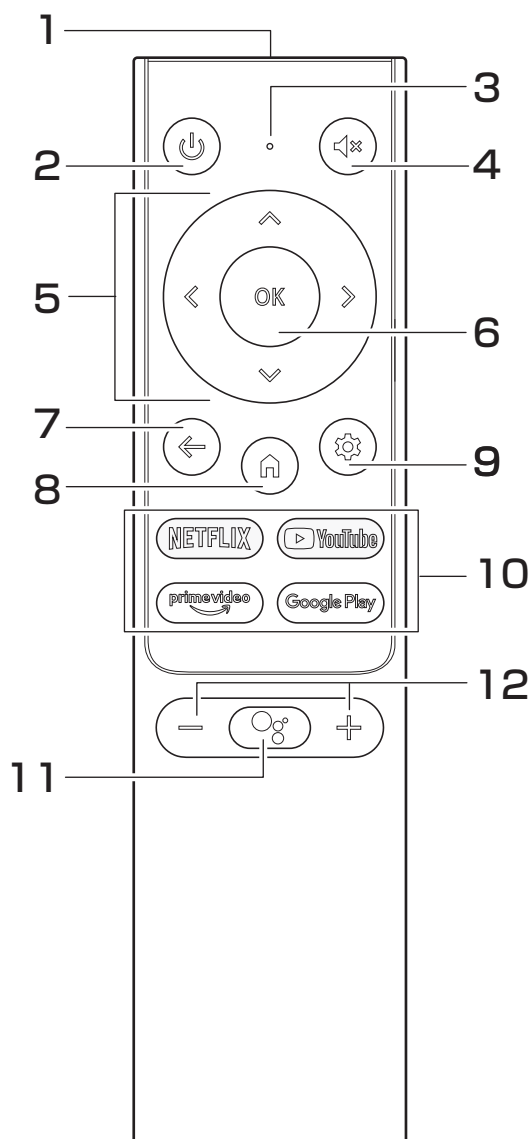
9 HDMI 1/eARC/ARC 入力端子

SAUD651



各部の名称 (リモコン)

リモコン



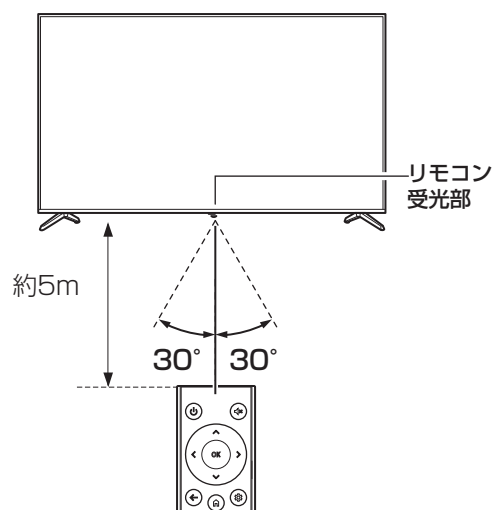
- 1 送信部・マイク
本機へ信号を送信します
Google アシスタント用のマイクです。
- 2 電源ボタン
本機の電源を「入」「切」します。
- 3 インジケータライト
Google アシスタントの状態を表示します。赤色点灯しているときに、音声入力ができます。
- 4 消音ボタン
音声を一時的に消音にします。もう一度押すと消音を解除します。
- 5 方向ボタン (↑ ↓ ← →)
画面上のカーソルを操作したりメニューの項目を選択します。
- 6 OK 決定ボタン
メニュー画面など方向ボタンで選択した (選択してある) 項目を決定します。
- 7 戻るボタン
メニュー画面を表示しているときに、1 つ前の画面に戻ります。
- 8 ホームボタン
ホーム画面に戻ります。
- 9 設定ボタン
設定メニューを表示します。
- 10 ダイレクトボタン (Netflix YouTube Prime Video Google Play)
ボタンに設定されているアプリを直接開くことができます。
Netflix : NETFLIX
YouTube : YouTube TV
Prime Video : Amazon Prime Video
Google Play : Google TV (Google Play Movies & TV)
- 11 Google アシスタントボタン
Google アシスタントを起動し、音声入力ができるようになります。
- 12 音量+/-ボタン
音量を大きくしたり、小さくしたりします。

リモコンで操作できる範囲

リモコンの操作は、本体前面にあるリモコン受光部の正面から約 5 メートル、左右 30° の範囲でお使いください。

お願い

- ・ リモコンとリモコン受光部の間に障害物を置かないでください。
- ・ Google アシスタント機能を利用するには、本機とリモコンのペアリング作業が必要です。(→21 ページ)



準備

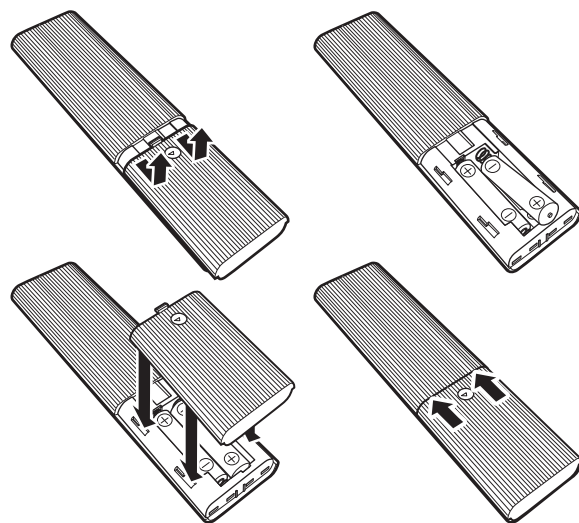
リモコンの電池の取り付け

付属の乾電池をリモコンの裏面の電池ケースに取り付けてください。

1 リモコン裏面の電池ぶたを手前に引き、上方向へ引き上げて取りはずす

2 乾電池の＋極の方向に注意して、乾電池を入れる

3 電池ぶたを元の位置に取り付ける
電池ぶたの裏面にあるツメの位置を確認し、リモコン側の凹みに合わせて取り付け、電池ぶたを全体的に動かしてください。



⚠️ ご注意

- ・新旧の乾電池を混ぜて使用しないでください。新しい乾電池の寿命が短くなります。古い乾電池から液もれすることがあり、火災やけがの原因になります。
- ・乾電池の電極の向きが正しくないとリモコンの故障の原因になり、火災につながる恐れがあります。

|| お願い

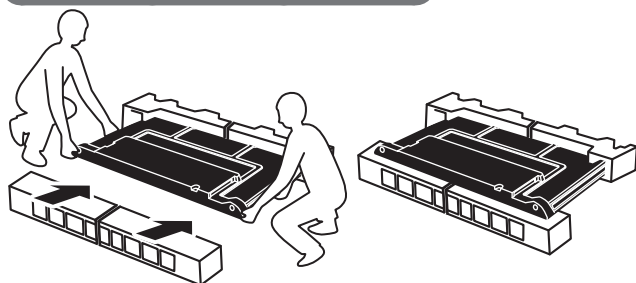
- ・乾電池は正しい方向に入れてください。
- ・乾電池の廃棄は、自治体の条例または規則に従って処理してください。
- ・長時間リモコンを使用しないときは、乾電池を取りはずしてください。
- ・付属の乾電池はお試し用です。早めに新しい乾電池と入れ替えてください。

設置

スタンドの取り付け

本機をご使用の前に、必ずスタンドを取り付けてください。取り付ける際は、スタンドの取り付け方向に注意して、正しく取り付けてください。

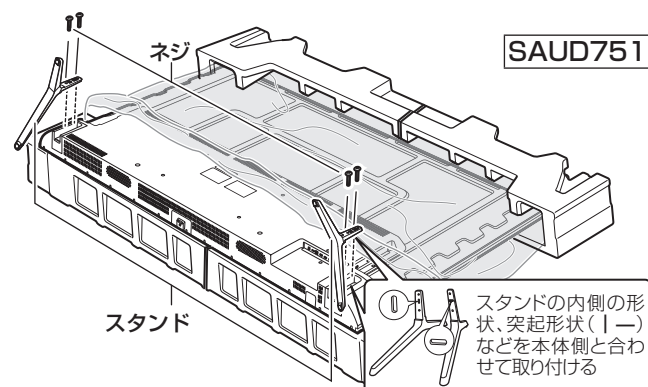
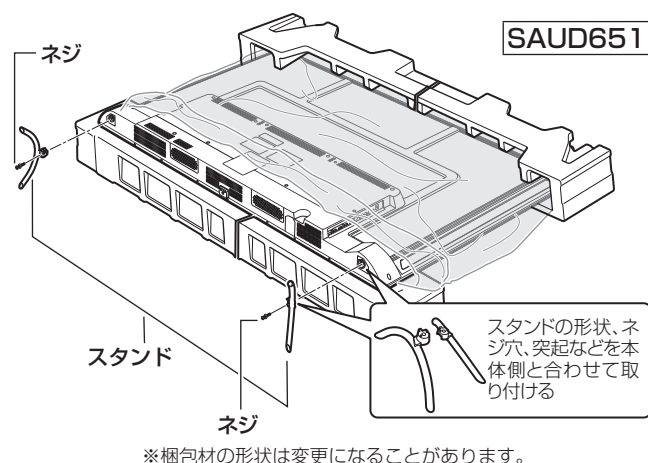
購入直後のスタンドの取り付け



1 ふたりで本体を持ち上げ、本体下側の梱包材を本体の下にはさむ

2 右図を参照して、本体にスタンドを差し込み、付属の固定ネジ(2本(SAUD651)・4本(SAUD751))で固定する

スタンド取付部の形は、左右で異なります。
お手持ちの適切な大きさの＋（プラス）ドライバーを使用してガタつきがないようにしっかりとネジをしめてください。



梱包材がないときのスタンドの取り付け

- 1 台などの上に柔らかい布(毛布など)を敷き、液晶画面を下向きにして本機を置く
ふたりで本体を持ち上げてください。
- 2 右図を参照して、本体にスタンドを差し込み、付属の固固定ネジ(2本(SAUD651)・4本(SAUD751))で固定する
スタンド取付部の形は、左右で異なります。
お手持ちの適切な大きさの+ (プラス) ドライバーを使用してガタつきがないようにしっかりとネジをしめてください。

△ご注意

スタンドの取り付けは、2人以上で行なってください。

- ・ スタンドの取り付け方向を間違えると、本体が転倒する恐れがあります。
- ・ 液晶パネルに強い力や衝撃を与えないでください。圧力でパネルガラスが破損する可能性があります。
- ・ 電動ドライバーを使用する場合は、必ずトルク設定機能があるものを使用し、トルクは1.0N・m(10kgf・cm)に設定してください。また、ネジがまっすぐ入っていることをよく確認し、引っかかりを感じたらすぐ止めてください。

※ トルクとは、ネジを回す強さのことです。トルク設定機能がない電動ドライバーはトルクが強すぎるため、ネジ山がつぶれたり、ネジが折れたりする危険があるので使用しないでください。

転倒防止の処置

地震などでの本体転倒によるけがや物損事故などの危害を軽減するため、市販の転倒防止用品などを使用して転倒防止の処置をしてください。

付属の転倒防止用フックを使用して、下記のように使用してください。

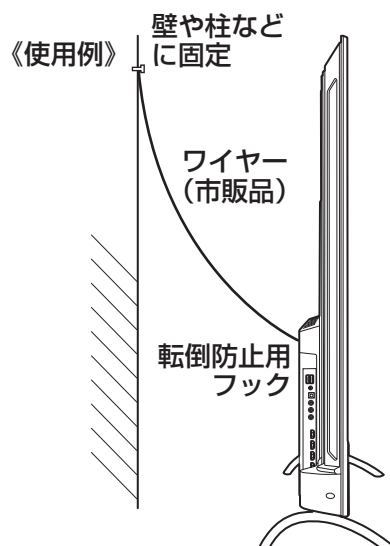
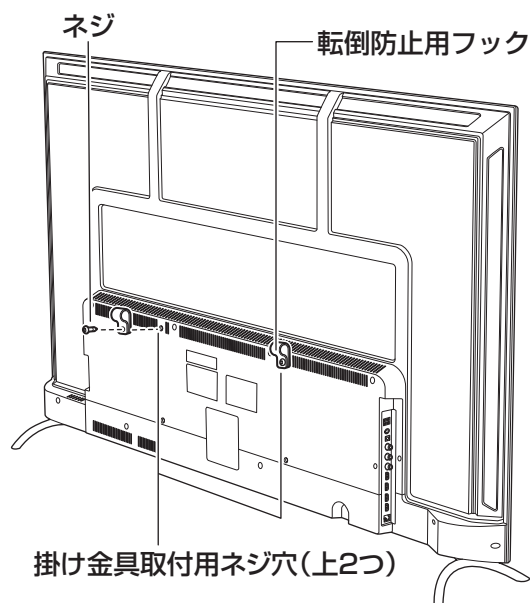
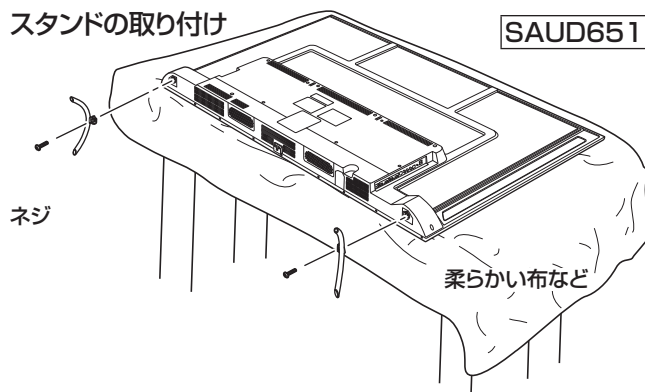
- 1 転倒防止用フックに、丈夫なワイヤー(市販品)などを通して、壁などにしっかりと固定する

△ご注意

- ・ ワイヤーなどの市販品を使用してしっかりと壁や柱(梁や吊り束、桁)などに固定してください。
- ・ 壁や柱などの強度によっては、転倒防止効果が大幅に減少することがありますので、その場合は適切な補強を施してください。
- ・ 転倒防止の処置は、けがや物損事故などの危害を軽減するためのもので、すべての地震などに対して効果を保証するものではありません。

スタンドの取り付け

SAUD651

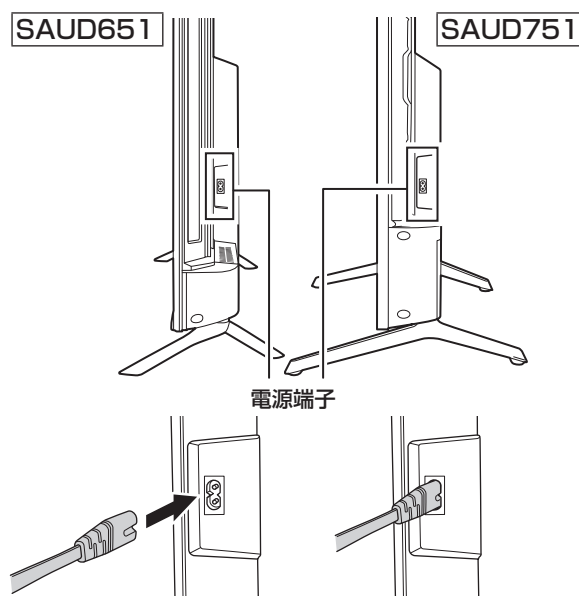


設置 (つづき)

電源コードの取り付け

側面の電源端子に、付属の電源コードを取り付けてください。

壁掛をする場合など、取り付けにくくなることもあるため、早めに取り付けておいてください（電源コードの先、コンセントまでの距離も考慮ください）。



壁掛・モニターアームなどへの取り付け

本機は市販の壁掛け金具を使用して壁に取り付けたり、モニターアームなどへも取り付けることができます。

- 本機を取り付ける壁の強度には十分ご注意ください。
- 壁掛け金具の取り付けは、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 壁への取り付けが不完全または誤った取り付けかたをすると、本機が落下して打撲や骨折など、大けがの原因になることがあります。

お知らせ

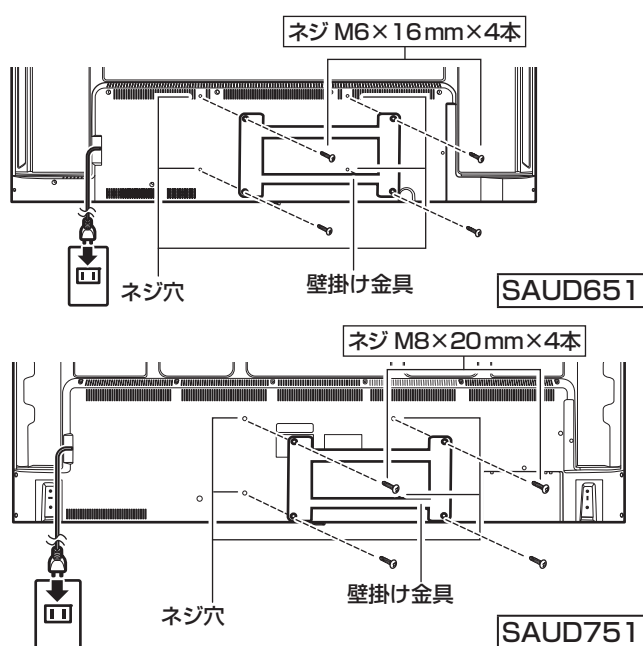
VESA 規格に準じた金具をご使用できます。

本機の重量に合った壁掛け金具を使用してください（電源コード、接続するHDMIケーブルなどの重量も考慮してください）。

ご使用の金具により、ネジが若干長い場合は、ワッシャーを入れて調節してください。

下記の条件に合った金具をご使用ください。

SAUD651	
ネジ穴寸法：	400 mm×200 mm (VESA規格)
耐荷重：	17.8 kg以上
取り付けネジ：	M6 × 16 mm × 4本
SAUD751	
ネジ穴寸法：	400 mm×200 mm (VESA規格)
耐荷重：	26.5 kg以上
取り付けネジ：	M8 × 20 mm × 4本



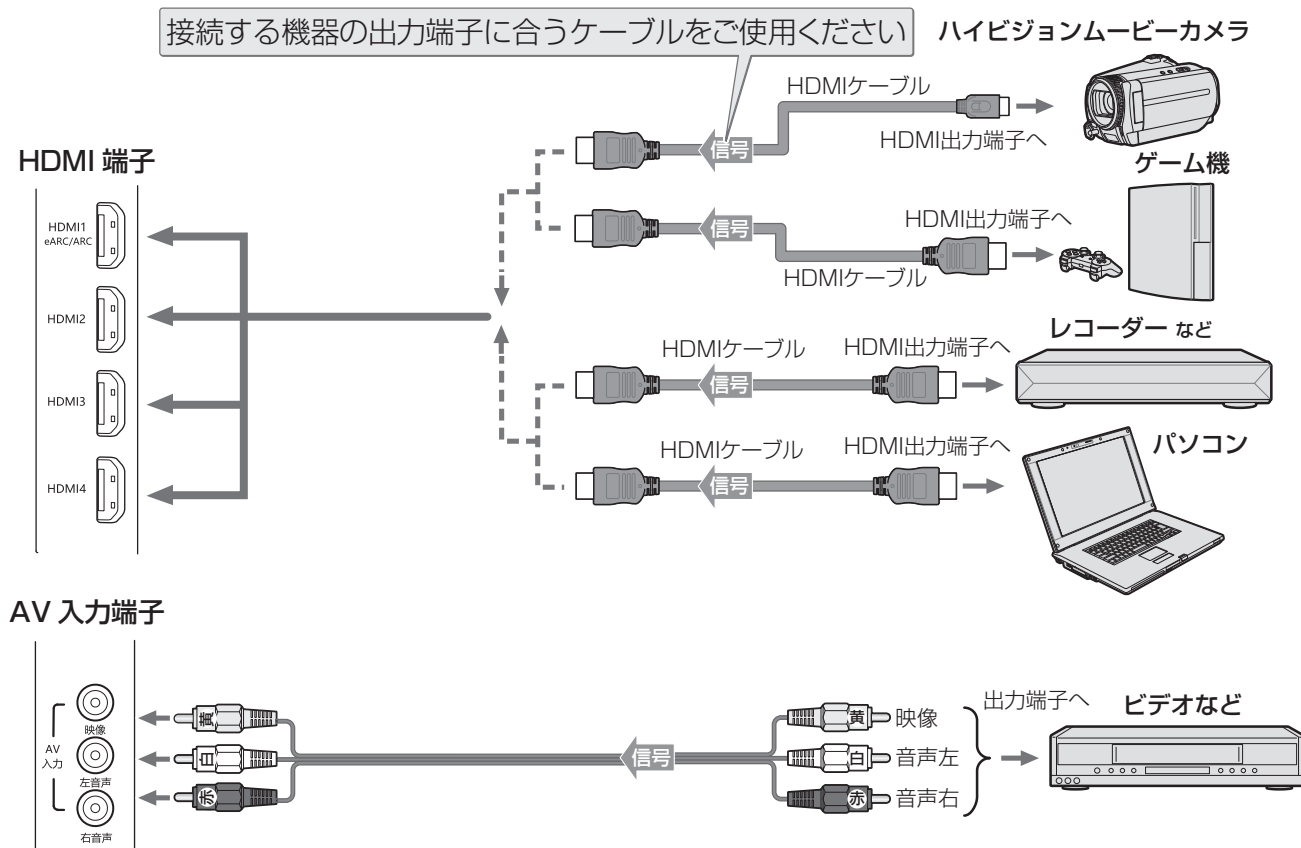
△ ご注意

- 長いネジを使用すると、内部の部品へダメージを与え製品を損傷します（ワッシャーを入れて調節ください）。
- 油煙や湯気が当たるところには設置しないでください。油分によりキャビネットの強度が低下し、本機が落下するおそれがあります。
- 電動ドライバーを使用する場合は、必ずトルク設定機能があるものを使用し、トルクは1.0N・m(10kgf・cm)に設定してください。また、ネジがまっすぐ入っていることをよく確認し、引っかかりを感じたらすぐ止めてください。
- 電源コードの位置に注意して取り付け金具を選択してください。
- 本機を壁掛けで使用するときは、スタンド・転倒防止用フックを取りはずしてください。
- 取りはずしたスタンドとスタンド取付用ネジ、転倒防止用フック、ネジは大切に保管してください。

映像機器・音響機器の接続

外部機器を接続するときは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから行なってください。

準備



■ パソコンの接続

- 外部モニターで表示できるように設定し、本機が対応しているHDMI入力信号フォーマットの信号を入力してください(本機が対応している信号を入力しても、パソコンによっては本機が認識できないことがあります)。
- パソコンのDVD再生ソフトなどで再生した映像は、本機の画面で正しく表示されなかったり、映像の動きが不自然になったりする場合があります。

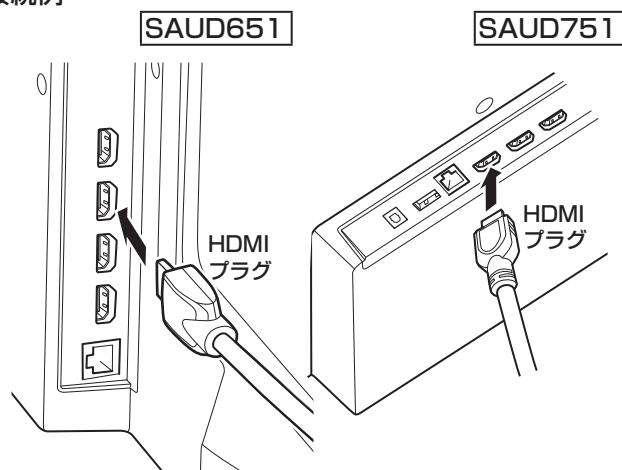
■ 接続ケーブル

- 接続ケーブルの端子形状などは一例です。設置場所や機器の仕様などに合わせて、適切な市販品をご使用ください。
- HDMIケーブルは、HDMIロゴ (HDMI) の表示があるケーブルをご使用ください。

△ご注意

- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 他の機器を接続するときは、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

接続例



設置 (つづき)

インターネットの接続

本機を利用するためには、インターネットに接続する必要があります。

あらかじめプロバイダー契約など、インターネットに接続できる環境にしておく必要があります。

有線で接続する場合

有線で接続する場合は、自宅のルーターとLANケーブルでイーサネット接続をします。

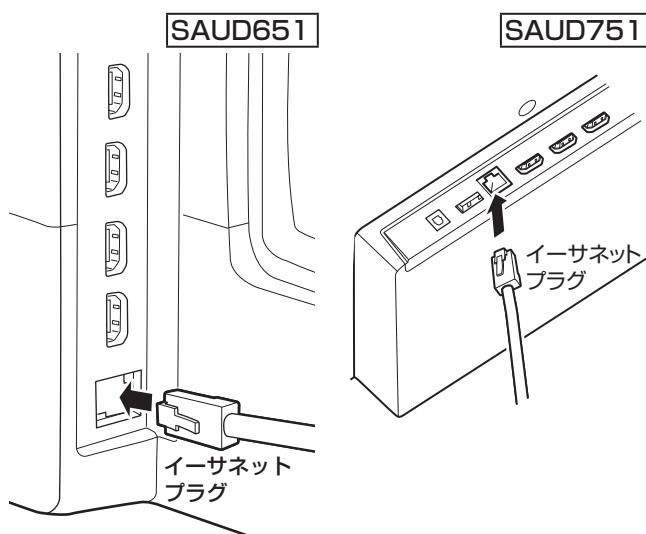
- ・LANケーブルは長さにも余裕を持った接続をしてください。
- ・イーサネットのプラグを差し込んだとき、「カチッ」と音がしてロックされ、はずれないようになっていることを確認してください。

無線(Wi-Fi)で接続する場合

無線で接続する場合は、自宅のWi-Fiルーターなどを準備し、接続します。

- ・Wi-Fi機器からできるだけ近い、安定して高速で接続できる位置で接続をしてください。
- ・Wi-Fiルーター対応する周波数と本機の対応する周波数が一致しない場合、Wi-Fiルーターの持つ性能を生かし切れないことがあります。
- ・セキュリティの観点からあまり古いWi-Fi機器での使用はおすすめしません。

接続例



基本の操作

電源を接続する

- 1 電源プラグをコンセントに接続する
本体前面の電源ランプが赤色に点灯します。

電源を入れる

- 1 リモコンまたは本体の電源ボタンを押す
本体前面の電源ランプが消灯し、電源が入ります。

電源を切る

- 1 リモコンまたは本体の電源ボタンを押す
本体前面の電源ランプが赤色点灯し、電源が切れます。
電源ボタンを長押しすると、電源をシャットダウンします。起動に時間がかかります。
普通に電源ボタンを押して電源を切ると、スタンバイ状態になり、比較的是やく起動します。

⚠ ご注意

- ・ 本体を移動させたりするときや長期保管するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行なってください。

操作のしかた

初めて電源を入れたときは、初期設定をする必要があります。方向ボタンと決定ボタン、間違ったときは **⏪** 戻るボタンを押して、初期設定を終えてください。

- 1 **⏮** 方向ボタンで項目を選択する
- 2 選択した項目でまちがいないときは、**⏹** 決定ボタンで確定させる
- 3 ひとつ前の選択画面に戻るときは、**⏪** 戻るボタンを押す
内容によって戻ることができない項目もあります。
※ **⏪** 戻るボタンと **⏴** 左方向ボタンは違います。

初期設定のしかた

初めて電源を入れたときに初期設定が表示されます。搭載されるシステムのバージョンが変わることによって初期設定のしかたが変更になることがあります。

初期設定

接続状態などによって表示されない項目、別な表示が出る項目もあります。

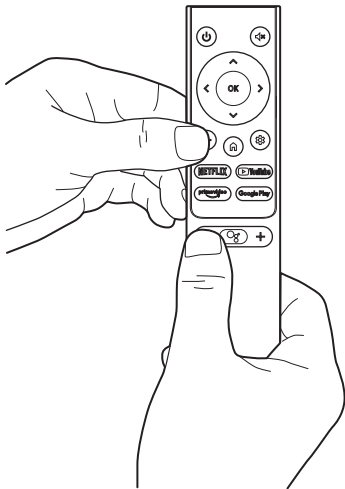
1 言語設定・使用国名を設定する

使用する言語、使用する国名を設定します。

- ・ (上) (下) 上下ボタンで選択、(OK) 決定ボタンで確定させ、右下の「続行」を押して (OK) 決定ボタンを押してください。
- ※「日本語」に設定することを前提にこの取扱説明書を作成・解説しています。

2 リモコンのペアリングをする

画面上に出てくる、(戻る) ボタンと (音量-) ボタンを同時に押して、ペアリングをしてください。成功すると「リモコンがペアリングされました」と表示されます。



3 「Android スマートフォンで AndroidTV をセットアップしますか?」と表示される

Android スマートフォンをお持ちの場合は「次へ」、お持ちでない場合は、「スキップ」を選択します。Wi-Fi ネットワークと Google アカウント の設定を簡単に移行できます。

- ・ 「次へ」を選択すると、「クイックセットアップ」画面が表示されますので、画面の表示に従ってください。

4 ネットワーク接続を設定する

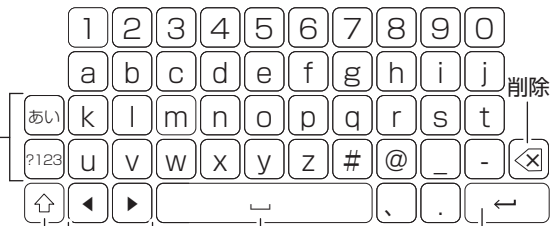
それぞれあとで設定・設定しなおすこともできます。

4a イーサネット接続をしていると、「有線LANを使って接続」と表示される

- ・ そのまま有線LAN (イーサネット) で接続する場合は「次へ」を選択します。
- ・ 無線LAN を接続する場合は、「ネットワークを変更」を選択すると、手順 4b の表示が出ます。

キーボードの使いかた

文字種の変更



カーソル移動 スペース 改行・入力終了
シフト
1 度押すとそのあとに押した 1 文字が大文字に
2 度押すとそのあとに押す文字がすべて大文字になります (もう 1 度押すと元に戻ります)

このボタンを押すたびに变化します
かな表示 (例) う→う→う→う
大⇄小 つ→っ→づ→づ は→ば→ぱ→は

※カタカナは直接入力できません (変換で対応)

本機のUSB端子にキーボードを接続することにより、スムーズに文字入力が可能になります。
キーボード配列はUS配列となり (日本のPC用とは異なります)、[@] は Shift + 2 で入力します。
接続したキーボードによって機能が異なり、対応したアプリをインストールする必要があります。

4a

有線 LAN を使って接続

次へ

ネットワークを変更

初期設定のしかた（つづき）

4b イーサネット接続をしていないと、「Wi-Fiネットワークの選択」と表示される

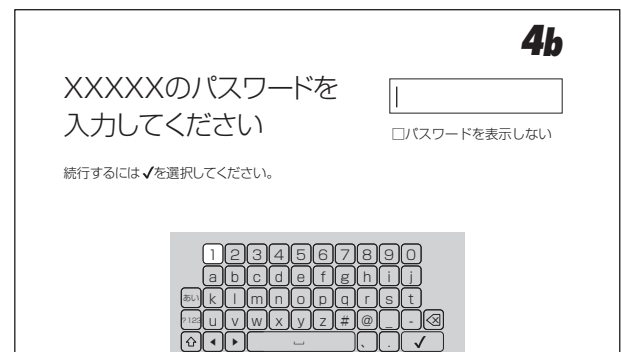
接続したい Wi-Fi ネットワーク（SSID）を選択してください。

Wi-Fiネットワークを選択すると、「《Wi-Fiネットワーク名》のパスワードを入力してください」と表示されるのでパスワードを入力する

画面上に表示されるキーボードを使用して入力してください（USB接続したキーボードも使用できます）。

- SSIDとパスワードは、特別に設定しなおしていない場合、無線LANのルーターに記載されていますので、確認してください。

ネットワークポリシーの画面が出るので、確認して「同意する」を押してください。



5 Google のログイン設定する

Google のアカウント（Gmail など）で使用するアカウントをお持ちの場合は、「ログイン」を押します。※お持ちでない場合でも、次の画面でアカウント設定をすることができます。

Googleアカウント名・パスワードを入力してください

Googleアカウントをお持ちでない場合は、

⬅️ 戻るボタンを押すとキーボードが隠れますので、「アカウントを作成」を選択してください。

Googleアカウント作成画面になります。詳細を入力してアカウントを作成してください。

※ここで作成したアカウントとパスワードは大切なものですから、メモして残しておき、他人には教えないでください。



6 利用規約画面が出るので、よく読んで「同意する」を押す

7 Google サービスの画面が出るのでよく読んで、「同意する」を押す

右下のチェックマーク（位置情報など）は、はずすことができます。



8 Google アシスタント「テレビの音声操作をもっと快適に」の設定をする

- ・「複数アプリの検索結果をまとめて表示」
- ・「アカウントに基づく情報を許可する」
- ・「Google アシスタントを最大限に活用しよう」

それぞれをお読みになり「許可」または「スキップ」を選択してください。

9 設定している本機の細かい設定をする

9a 設定している本機に名前を付けます

右側のリストから選択するか、一番下を選択して自由に名前を付けてください。

設定が終わると、AndroidTV の案内があります。
 Ⓢ ボタンを押して読み進めてください。

9b 設定している本機のパスワードを設定する

パスワードを 4 桁の数字で設定してください (0000 以外)。
このパスワードも必ずメモしておいてください。

9c テレビモードの設定をする

通常の家屋での使用は「自宅」を選択してください。

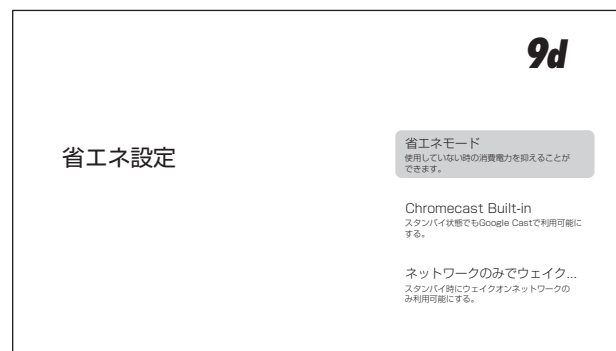
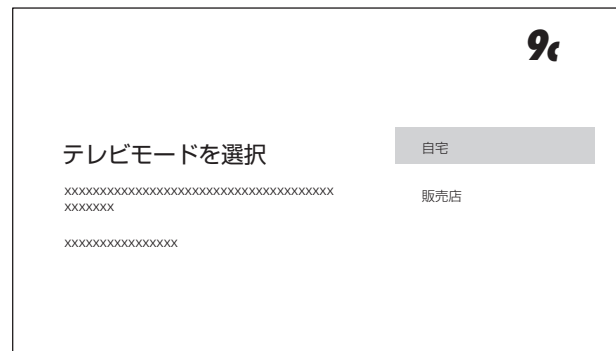
「自宅モードを選択しますか？」と表示されるので、「はい」を選択してください。

9d 省エネ設定をする

右下の文章を読んで選択してください。
わからないときは「省エネモード」を選択してください。

10 ホーム画面が表示される

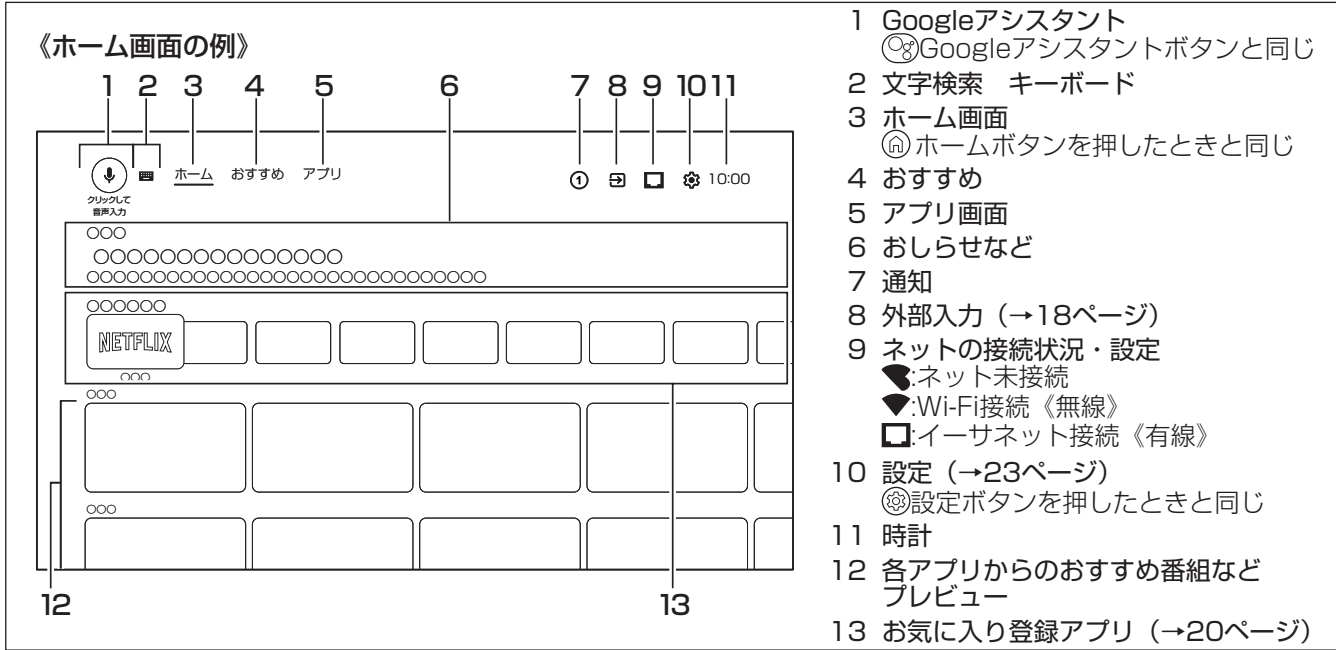
設定完了です。
設定しなおす部分があれば、設定ボタンで設定しなおすことができます。



通常の操作

ホーム画面の操作のしかた

ホーム画面からアプリを選択して動作させたり、設定を変更したり、新しいアプリをインストールしたりすることができます。



1 方向ボタンで項目を選択する

2 選択した項目でまちがいないときは、**OK** 決定ボタンで確定させる

3

ひとつ前の選択画面に戻るときは、 戻るボタンを押す

内容によって戻ることができない項目もあります。

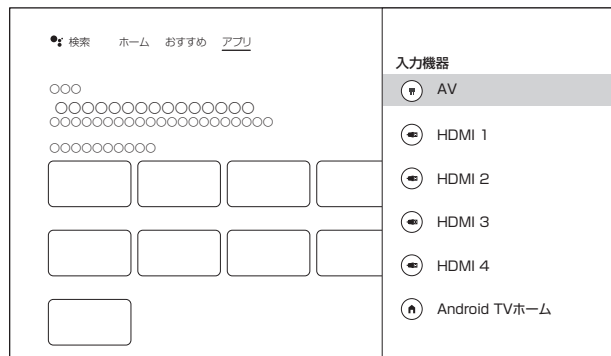
※  戻るボタンと  左方向ボタンは違います。

4 おすすめ番組の各プレビューを選択すると、アプリが立ち上がる

前もってアプリを立ち上げて会員登録など済ませておくと、スムーズに観ることができます。

5 ホーム画面に戻るときは $\odot$ ホームボタンを押す
ホーム画面のデザインはOSのバージョンアップなどにより変更される可能性があります。

接続した外部機器の映像を観る



接続の際は、必ず本機及び接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 右上の 入力ボタンを押す
入力機器の一覧が表示されます。

- 接続端子名ではなく、接続機器の名称が表示されることがあります。

2 方向ボタンで映像を観たい接続端子名（機器）を選択し、 決定ボタンを押す

⚠️ ご注意

- ・HDMI接続では、映像と音声と一緒に送られます。
- ・接続する映像機器の取扱説明書もお読みください。
- ・HDMI機器によっては音声が送られない場合があります。その場合はHDMI1 (eARC/ARC) 端子・AV端子での接続を試してください。

リモコンの $\odot$ 設定ボタンまたは画面上部の設定ボタンを押して各種設定をすることができます(詳細は23ページ)。

ネットワークとインターネットの設定

ネットワークに接続することで、様々な動画配信などのサービスを利用できるようになります。

- ・ 右上のアイコンで、ネットワークの接続状態がわかります(◐:ネット未接続、◑:Wi-Fi接続《無線》、◒:イーサネット接続《有線》)。

1 リモコンの $\odot$ 設定ボタンを押す
設定画面が表示されます。

2 「ネットワークとインターネット」を選択し、 $\odot$ 決定ボタンを押す
ネットワーク設定画面が表示されます。

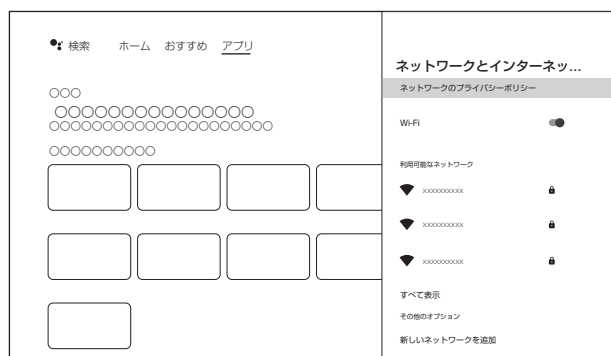
3 $\triangleleft$ $\triangleright$ 方向ボタンで設定したい項目を選択し、 $\odot$ 決定ボタンを押す
各種ネットワークの設定をします。

II お知らせ

- ・ $\odot$ 設定ボタンを再度押すと、設定途中でも設定をやめることができます。

Wi-Fiネットワークに接続(無線)

「無線接続(Bluetooth/Wi-Fi)について」(6ページ)もお読みください。



1 「Wi-Fi」を選択し $\odot$ 決定ボタンを押す
右端のスイッチが右側になって「入」になります。

- ・ $\odot$ 決定ボタンを押すたびに「入」(右側)と「切」(左側)が切り替わります。

2 $\triangleleft$ $\triangleright$ 方向ボタンで設定したいネットワークを「利用可能なネットワーク」から選択し、 $\odot$ 決定ボタンを押す
ネットワークのパスワードを入力する画面が表示されます。

3 $\triangleleft$ $\triangleright$ 方向ボタンでパスワードを入力し、 $\odot$ 決定ボタンを押す
接続されると設定は保存され、次回以降設定しなくても自動で接続されます。

△ご注意

- ・ 利用可能なネットワークに接続したいネットワークが表示されない場合、Wi-Fi ルーター側も確認ください。
- ・ Wi-Fi は周波数などによって接続できないネットワークもあります。

イーサネットネットワークに接続(有線)

イーサネットを接続して立ち上げ・再起動させると、本機は可能な範囲で自動的に接続されます。接続されない場合、以下のように設定させてください。

1 「Wi-Fi」を選択し、 $\odot$ 決定ボタンを押して「切」にする
右端のスイッチが左側になって「切」になります。

- ・ $\odot$ 決定ボタンを押すたびに「入」と「切」が切り替わります。

2 $\triangleleft$ $\triangleright$ 方向ボタンで「プロシキ設定」を選択し、 $\odot$ 決定ボタンを押す
・ プロシキ設定画面が表示されます。
・ 「手動」を選択して各設定を入力します。

3 $\triangleleft$ $\triangleright$ 方向ボタンで「IP 設定」を選択し、 $\odot$ 決定ボタンを押す
・ IP設定画面が表示されます。
・ IPアドレスを自動的に設定させる場合は「DHCP」を選択します。
・ 自動的に設定させることができない場合は、「静的」を選択し、各設定を入力します。

通常の操作（つづき）

アプリの追加（インストール）

本機に初めから搭載されているアプリ以外に、Google Playストアからアプリをダウンロードして使用することができます。Googleアシスタント（音声検索）機能を使用するにはリモコンをペアリングする必要があります。

1 GooglePlayストアを選択して起動する
ホーム画面、アプリ画面どちらからでも起動できます。

2 GooglePlay画面からアプリを探す
カーソルを上に移動させると、メニューが「検索」「アプリ」「ゲーム」に変わります。
「検索」でアプリ名を入力して検索することができます。
アプリを見つけても「..このデバイスのGoogle Playでは利用できません」と表示されて、インストールできない場合があります。
「ゲーム」でゲームアプリを探することができます。
一番下に行くと、アプリのカテゴリ別に探すことができます。

3 アプリを選択すると、そのアプリの情報が表示されるのでよく読み、インストールするときはインストールボタンを押す
インストールするのに支払が必要なアプリもあります（詳細は右上の○ボタンで設定ができます）。

お気に入りへの追加・削除

ホーム画面の「お気に入りのアプリ」に、インストールしたアプリをお好みに追加・削除することができます。

1 アプリ画面でアプリを選択し、**OK** 決定ボタンを長押しする
メニューが表示されます。

2 「お気に入りに追加」を選択する

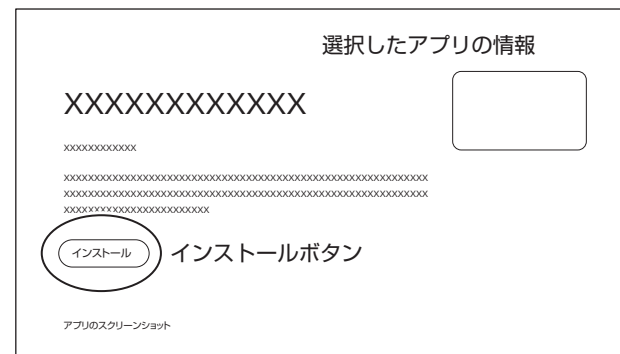
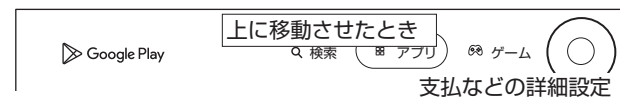
同様に、お気に入りのアプリを選択して「お気に入りから削除」をすると、お気に入りからはずすことができます。

アプリの削除（アンインストール）

使用しなくなったアプリを削除することができます。

1 アプリを選択し、**OK** 決定ボタンを長押しする
メニューが表示されます。

2 「アンインストール」を選択する
「アンインストール」が点灯していない場合、現在削除することができません。



お気に入りに追加



お気に入りから削除



アンインストール



アンインストール
できない例

Googleアシスタントのペアリング

Google アシスタント機能を使用すると、声で操作することができます。Google アシスタントを使用するにはリモコンをペアリングする必要があります。

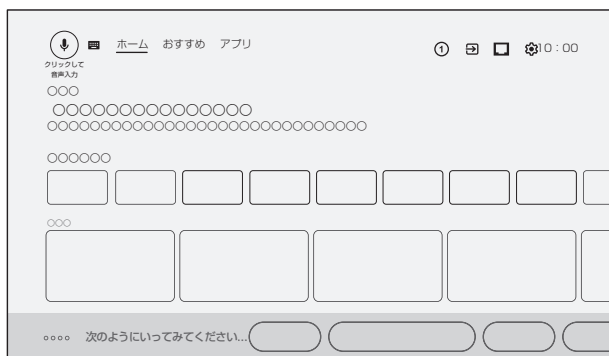
1 右図のように $\leftarrow$ 戻るボタンと $-$ 音量-ボタンを同時に長押しする

インジケータライトが赤色点滅を始めたなら、ボタンから手を離してください。

画面に「リモコンのペアリング $\checkmark$ 」が表示されたらペアリング成功です。

※本体とリモコンの距離は短めで操作してください。

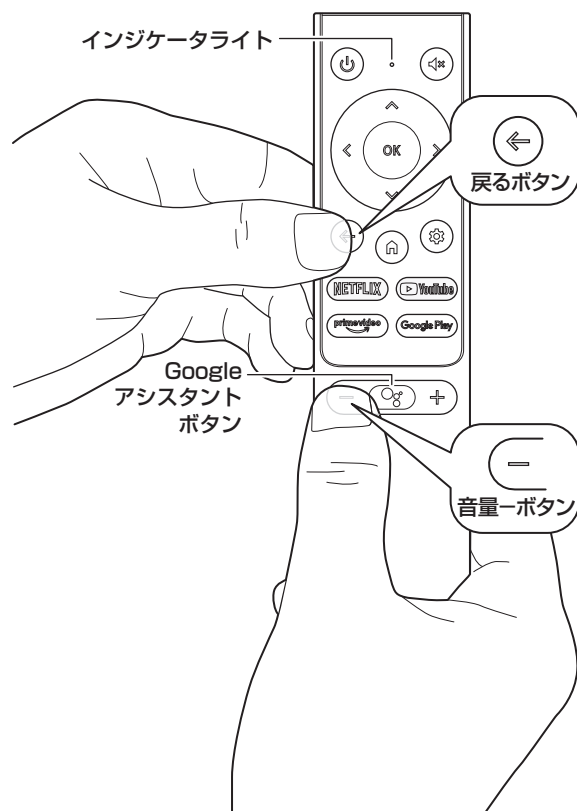
2 ペアリングが設定される



3 検索画面などで $\downarrow$ マークがあれば、クリックして音声での入力をする

Googleアシスタント機能が使用できるようになります。

- ・ リモコンの $\textcircled{G}$ Googleアシスタントボタンを押してリモコンに対して話しかけると対応するようになります。
- ・ 画面の $\downarrow$ 音声入力ボタンで文字入力など行なうことができます。



Bluetoothの設定

Bluetooth機器を接続して使用することができます。
「無線接続(Bluetooth/Wi-Fi)について」(6ページ)もお読みください。

1 設定メニューもしくは $\textcircled{S}$ 設定ボタンを押して、「 $\textcircled{R}$ リモコンとアクセサリ」を開く

2 接続したいBluetooth機器の電源を入れて接続できる状態にして、「アクセサリを追加」を押すBluetooth機器を検索します。

3 接続したいBluetooth機器の名が表示されたら、選択する

選択してしばらくすると、「Bluetoothペア設定リクエスト」画面が表示されるため、「ペア」を選択します。
接続したい機器が表示されない場合は、接続(ペアリング)状態になっていないか、すでに他の機器に接続されている、または遠すぎるなどの可能性があります。

4 「リモコンとアクセサリ」内に接続した機器名が表示されていることを確認する

△ご注意

- ・ スピーカーやヘッドホン機器などを接続した場合、音量にご注意ください。思いがけぬ大音量になっていることがあります。

通常の操作（つづき）

USBメモリーの閲覧

音楽・画像・動画を記録したUSBメモリーをUSB端子に接続すると、内容を閲覧・再生することができます。
「USBメモリーについて」（6ページ）もお読みください。

1 USB端子にUSBメモリーを接続する

2 「MediaPlayer」を起動する

3 「ドライブ」を選択する

※本機はSDカードに対応していません。

4 ファイルを探す

上の「動画」「画像」「音楽」を選択すると、同じフォルダ内の選択したファイルのみ表示されます。

《アイコンの例》



フォルダ 動画 画像 音楽

5 閲覧したいファイルをクリックすると表示・再生が始まる

⏮方向ボタン(⏮ ⏪ ⏩ ⏭)と⏹決定ボタンで操作してください。

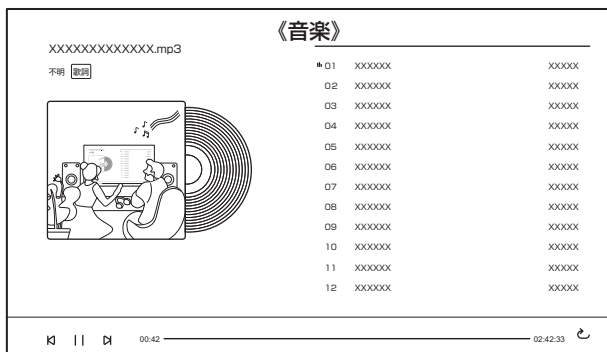
ファイルの種別によって再生される画面が変わります。

6 MediaPlayerを終えるには、⏮ホームボタンを押してホーム画面に戻す

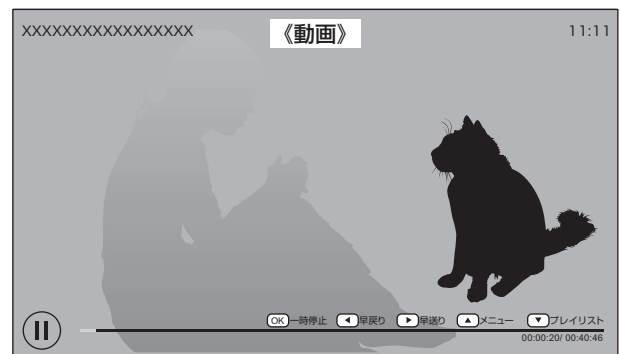
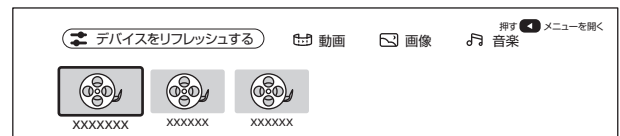
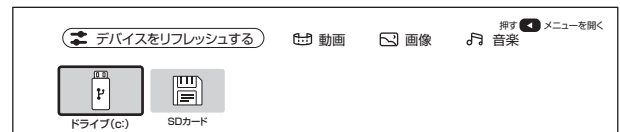
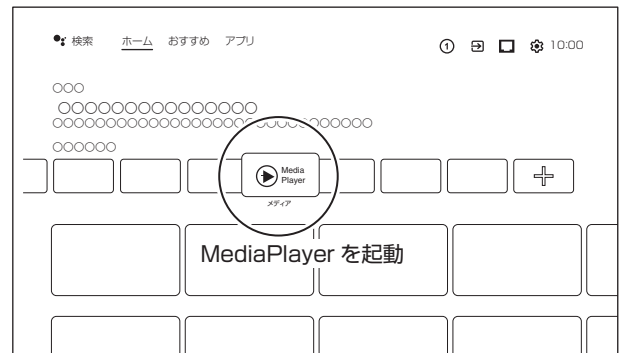
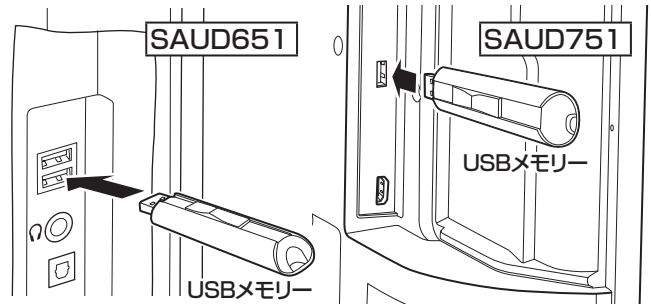
MediaPlayerを終了させてからUSBメモリーを抜いてください。

⚠ ご注意

- ファイル再生中のUSBメモリーの抜き差しはしないでください。ファイル破損の原因になります。
- ファイル種別は、拡張子によって分別されています。万一適切ではない拡張子が付いたファイルを再生した場合、異音発生によりスピーカーの破損の原因になります。
- MediaPlayerのバージョンアップにより、画面のアイコンや操作方法が変わることがあります。



USBメモリー接続例



各種設定

設定できる項目

現在Ⓔ設定ボタンで設定できる項目を示しています。本機搭載のAndroidのシステムがバージョンアップなどでバージョンが変わると、設定できる項目・名前が変化することがあります。

設定			内容
全般設定			
ネットワークとインターネット			Wi-Fi接続または有線LAN接続の設定ができます。
チャンネル			暗証番号を設定して指定した外部入力の選択を制限します。
アカウントとログイン			アカウントの追加や削除ができます。
アプリ			本機にインストールされているアプリを表示します。
デバイスの設定	詳細	システムアップデート	ソフトウェアをアップデートします。
		デバイス名	本機のデバイス名の表示、変更をすることができます。
		出荷時設定にリセット	お買い上げ時の設定に戻します。
		ステータス	ネットワーク、シリアル番号などの情報を表示します。
		法的情報	ライセンス情報や規約を表示します。
		モデル	本機のモデル名を表示します。
		Android TVのOSバージョン	本機のOSのバージョンを表示します。
		ソフトウェアバージョン	本機のソフトウェアのバージョンを表示します。
		Netflix ESN	Netflixの端末番号を表示します。
		Android TVのOSセキュリティパッチレベル	Androidのセキュリティを向上する目的でパッチ作業を実施した日付を表示します。
		カーネルバージョン	本機のOSのカーネルバージョンを表示します。
		Android TVのOSビルド	本機のOSのビルド番号を表示します。
	日付と時刻	日付と時刻の自動設定	ネットワークから提供された時刻を使用するか設定します。
		日付の設定	日付の設定をします。
		時刻の設定	時刻の設定をします。
		タイムゾーンの設定	タイムゾーンの設定をします。
		24時間表示の使用	時刻を24時間表示にするか設定します。
	タイマー	オンタイマー設定	オンタイマーをオフ/オン/1回から設定できます。
		オンタイマー時刻設定	自動的に電源をオンにする時刻を設定します。
		オフタイマー設定	オフタイマーをオフ/オン/1回から設定できます。
		オフタイマー時刻設定	自動的に電源をオフにする時刻を設定します。
	言語		メニューの表示言語を設定します。
	キーボード		キーボードの設定を変更します。
	入力機器		外部入力に切替時に表示される機器名を変更したり、HDMI連動機能の設定をします。
	電源	スリープタイマー	スリープタイマーの設定をします。
		画像オフ	画像を非表示にします。
		スイッチオフタイマー	スイッチオフタイマーの設定をします。
		信号がない場合は自動的に電源をオフ	無信号時に自動的に電源をオフするか設定します。
		自動スリープ	自動スリープの設定をします。
	画像	画像モード	お好みや視聴する映像に合わせて画像モードを選べます。
		ドルビービジョンの通知	ドルビービジョン信号を受信したときの通知のオン/オフを設定できます。
		バックライト	お好みに合わせて見やすい明るさに調節できます。
		明るさ	周囲の明るさに合わせて見やすくなるように調節できます。
		コントラスト	お好みに合わせてコントラストを調節できます。
		彩度	お好みに合わせて彩度を調節できます。
		色調	お好みに合わせて色調を調節できます。

各種設定（つづき）

設定			内容
デバイスの設定 (つづき)	画像 (つづき)	シャープネス	お好みに合わせてシャープネスを調節できます。
		ガンマ	お好みに合わせて映像の明暗のバランスを調節できます。
		色温度	色温度や赤緑青の色調をお好みに合わせて調節できます。
		高性能動画※	ノイズの軽減やゲームモード、ブルーライトガード、フレーム補正(MJC)などの設定ができます。
		カラーチューナー	色調を調節できます。
		11点ホワイトバランス補正	ゲイン、赤緑青の色調を調節できます。
		デフォルトに戻す	画像の設定値をデフォルトに戻します。
	サウンド	システム音	システム音の設定をします。
		サウンドスタイル	お好みや視聴する映像に合わせてサウンドスタイルを選べます。
		バランス	左右のスピーカーの音量バランスを調節できます。
		低音	低音をお好みに合わせて調節できます。
		高音	高音をお好みに合わせて調節できます。
		サウンドサラウンド	サラウンドの設定をします。
		イコライザー詳細	サウンドスタイルを「ユーザー」に設定時に、5つの周波数ごとに調整できます。
		スピーカー	スピーカーから音を出力するか設定できます。
		スピーカーの遅延	スピーカーからの音声遅延を調節できます。
		eARC	eARC対応機器を接続時に設定します。
		デジタル出力	デジタル音声出力のフォーマットを設定できます。
		SPDIFディレイ	デジタル音声出力からの音声遅延を調節できます。
		音量の自動調整	音量の自動調整をするか設定できます。
		ダウンミックスモード	ステレオ音声にダウンミックスするか設定できます。
		Dolby Audio プロセッシング	Dolby Audio の設定ができます。
		デフォルトに戻す	サウンドの設定値をデフォルトに戻します。
	ストレージ		ストレージの情報を表示します。
	ホーム画面		ホーム画面の設定や表示をカスタマイズすることができます。
	リテールモード		リテールモードの設定をします。通常はオフに設定します。
	Googleアシスタント		Googleアシスタントの設定をします。
	Chromecast built-in		内蔵されているChromecastの詳細を表示します。
	スクリーンセーバー		スクリーンセーバーの設定をします。
	省エネ		省エネの設定をします。
	位置情報		位置情報の設定をします。
	使用状況と診断		使用状況データなどの診断情報を送信するか設定できます。
	ユーザー補助		ユーザー補助機能とサービスの設定を変更できます。
	再起動		本機を再起動します。
リモコンとアクセサリ			リモコンや他のBluetooth機器を追加(ペアリング)することができます。

※ フレーム補正機能(MJC)が「オフ」のとき、PCモードを選択できます。

フレーム補正機能(MJC)が「オフ」で、自動低遅延モード(ALLM)が「オフ」のとき、ゲームモードが選択できます。

故障かな？と思ったら

次のような場合は、故障ではないことがあります。修理をご依頼になる前に、もう一度ご確認ください。

症状	原因	対処方法
全般		
すべての操作を受け付けない	本体内のソフトウェアのエラーや静電気の影響などで、誤動作している可能性があります。	電源プラグをコンセントから抜き、5分くらい待ってから、再度電源プラグを接続してください。 それでも操作を受け付けない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはドウシシャカスタマーセンターにご連絡ください。
電源が入らない 電源ランプが点灯しない	電源プラグが、コンセントから抜けている	電源プラグの接続を確認する
リモコンで操作できない	電池が消耗している	新しい電池に交換する
	電池の＋の向きが逆になっている	電池の＋の向きを正しく入れ直す
	リモコンの送信部を本体の受光部に向けていない	リモコンの送信部を本体の受光部に向けて操作する
電源が切になる	オフタイマーや自動スリープなどが設定されている	設定メニューの各項目の設定を確認する
映像		
映像が出ない	接続機器と正しく接続されていない	外部機器の接続と電源を確認する
	入力モードが接続機器と合っていない	「入力」画面で、入力モードを切り替えてください。
	接続機器の出力解像度が正しく設定されていない	接続機器の出力解像度を確認してください。
映像も音声も出ない	電源が入っていない	電源ボタンを押して電源を入れる
	実際の入力と異なる入力モードになっている	接続した端子に合った入力モードに設定する
映りが悪い	ケーブルが正しく接続されていない	ケーブルの接続を確認する
画面が暗い	明るさが正しく調節されていない	明るさ（明るさ・コントラスト）の調節をし直してください。
音声		
音が出ない	音量が最小になっている（本機・接続機器）	音量を調節する（本機・接続機器）
	「消音」状態になっている	「消音」を切にする
	ヘッドホン端子にヘッドホンなどを接続している	接続機器を取りはずす ヘッドホン端子を確認してください

主な仕様

型番		SAUD651	SAUD751
OS		Android™11	
メモリー	RAM	DDR 2GB	
	ROM	eMMC 16GB	
液晶パネル	画面サイズ	65V型	75V型
	バックライト	LED	
	画素数	3840×2160	
	アスペクト比	16:9	
	応答速度	6.5 ms	
	視野角	左右約170°/上下約170°	
音声出力(スピーカー)		10W+10W	
リモコン		赤外線+ワイヤレス	
入出力端子	HDMI入力	4系統(HDMI2.1対応)、CEC対応、eARC/ARC対応(HDMI 1のみ)、HDCP対応、表示可能最大解像度3840×2160@60Hz	
	ビデオ入力	1系統 RCAピンジャック	
	ヘッドホン出力	1系統 3.5mm ミニジャック	
	デジタル音声出力	1系統 光デジタル角形	
	LAN端子	10BASE-T/100BASE-TX	
	USB端子	2系統 (USB2.0)	
ワイヤレス	Wi-Fi	2.4GHz / 5.0GHz	
	Bluetooth	Bluetooth V5.0	
機能	プリインストールアプリ	Netflix、YouTube、PrimeVideo、GooglePlay、メディアプレーヤー、etc.	
	キャスト	Chromecast Built-in	
	音声検索	Googleアシスタント	
	HDR	HDR10/HLG/DolbyVision	
	高音質	Dolby Atmos (eARC出力のみ)	
使用環境/保管環境		温度：0～40℃ / -20～60℃ 湿度：80%RH以下（結露がないこと）	
VESAマウント		400mm × 200mm	
サイズ	取付ネジ	M6×16mm×4本	M8×20mm×4本
	スタンドなし約	145.3(幅) × 9.0(奥行) × 83.5(高さ) cm	167.3(幅) × 9.5(奥行) × 95.9(高さ) cm
	スタンドあり約	145.3(幅) × 24.4(奥行) × 89.9(高さ) cm	167.3(幅) × 35.6(奥行) × 102.9(高さ) cm
重量	スタンドなし約	17.6 kg	25.5 kg
	スタンドあり約	17.8 kg	26.5 kg
電源		AC 100V 50/60Hz	
消費電力		180 W	190 W
付属品		リモコン(RR-001)×1個、単4形乾電池×2本、電源コード×1、スタンド×2、スタンド取付用ネジ(×2本[SAUD651]、×4本[SAUD751])、転倒防止用フック×2(本体取付済)、ネジ×2(本体取付済)、取扱説明書×1部、保証書×1部	

- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」の内容をチェックして、問題が解決できるか確認してください。問題が解決しないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店もしくはドウシシャカスタマーセンターまでご連絡ください。

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」の記入をご確認の上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。

保証期間……お買い上げ日から1年です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

ご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはドウシシャカスタマーセンターまでお問い合わせください。

株式会社ドウシシャ

■故障・修理についてのご相談に関しては…

⇒ドウシシャ福井カスタマーセンター

【営業日】平日（9：00～17：00）【休業日】土日祝日、夏季、年末年始、弊社指定日

〒915-0801 福井県越前市家久町41-1

TEL 0778 (24) 2779 FAX 0778 (24) 2799

※製品名、型番をご確認のうえ、お電話いただきますようお願いいたします。

※FAX もしくは、お電話をいただいた際にお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

有償修理とさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容

- ご住所・お名前・電話番号
- 製品名・型番・お買い上げ日・お買い上げ販売店名
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しくご連絡ください）

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

修理・ご相談における個人情報の取り扱いについて

株式会社ドウシシャ（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

当社は、お客様の個人情報を、製品のご相談の対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。

法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合や、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を保持するために必要な部品です。
- 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年間です。

本機の操作ができなくなったときは、以下の操作をお試してください

- ① 電源プラグをコンセントから抜いて、数分間待つ
- ② 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れて動作を確認する
- ③ この操作をしても症状が改善しない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはドウシシャカスタマーセンターへ修理をご依頼ください。

商品についてのご不明な点や故障・修理に関するご相談は

株式会社ドウシシャ 福井カスタマーセンター



電話

0778(24)2779



FAX

0778(24)2799



WEBからのお問い合わせ

<https://www.doshisha.co.jp/support/>



詳細については、保証とアフターサービス(➡27)をご確認ください。

【営業日】平日(9:00～17:00) 【休業日】土日祝日、夏季、年末年始、弊社指定日

〒915-0801 福井県越前市家久町 41-1



 **株式会社ドウシシャ**

<https://www.doshisha.co.jp/>